

# 児童発達支援事業所



2025. 12 月号

Eメール koroiba\_mori@basil.ocn.ne.jp

ホームページ <https://minnanomori.jp/>

## ○避難訓練～鴨江小学校へ避難～

11/17(月)に避難訓練を行い、地震による土砂崩れの危険があることを想定して近隣の鴨江小学校まで避難をしました。災害時を想定して職員も真剣な表情・対応で訓練をします。それもあってか、子どもたちもふざけることなくすぐに職員のそばに来たり、真剣な表情で話を聞いてくれたりして、毎月一回の訓練がしっかりと身についていることを感じました。“建物が危険なので駐車場に避難します。”“土砂が崩れるとこの場所も危険なので安全なところに逃げるよ”など、どうしてそうするのか理由をきちんと伝えながら道路を歩くと、いつもの散歩とは違う雰囲気の中、先頭の職員についてきて、どの子どもとても静かに前を見て歩くことが出来ました。訓練ではありましたが、実際にあった時のことをイメージして怖くなってしまった子がいたり、次の日に「土が崩れたら避難するんだよね」と自分が覚えている記憶を確認したりする子もいました。大きな災害が起きない事が一番ではありますが、備えを今後もしていきたいと思います。

万が一、災害が発生した場合には、保護者の方も急ぐことを最優先にせず、安全第一でお迎えをお願いしたいと思います。



## ○食事の配膳をしているよ！

給食の時間に自分で配膳することを少しずつ始めています。たいようクラスはトングを使って掴みやすい肉や野菜を。ほしクラスは主菜と汁をよそっています。自分でよそうことで、食事に対する意識の向上や、自分が食べられる量を知ること、就学の際の給食当番にも繋がっていきます。掴んだりすくったりする手に気を取られると、皿を持つ手が傾いたり、トングで食材を掴む力加減がわからずうまく掴めない様子もあります。繰り返しの経験で意識の向け方や力加減が身についてくると思うので、継続して行っていききたいと思います。また遊びの中にも全身運動を中心とし、手先の遊びも取り入れていきたいと思っています。ご家庭でも、食事の際に家族の箸を並べる、料理を運ぶ等、家族の一員として出来るようなことからやってみるのも良いかと思います。



## 🍁たいよう🍁

< 散歩に出かけました >

散歩が楽しい季節になりました。11月のたいようクラスでは、近隣の公園までたくさん散歩に出かけました。春以降、久しぶりの散歩でした。手をつないで離さずに歩くこと、友だちと歩幅を合わせながら前の友だちにもぶつからないように歩くこと、気になるものを見ながらも散歩の列に遅れないなど。歩くというと簡単な運動のように思えますが、同時にたくさんのことに注意を向けながら行っているんだな、と子どもたちの姿から気付かされます。

ほしクラスと合同で散歩に出かけることになり、「ほしクラスの誰と手をつなぎたい？」と聞くと、「僕は〇〇くんがいい！」とすぐに教えてくれました。夏のプール以降交流することは少なかったのですが、ころころの仲間として認識してくれていることをうれしく思いました。憧れのお兄さんと手をつなぎ、ご機嫌に散歩することができました。散歩先ではどんぐり拾いや面白い形の葉っぱを見つけることを楽しんでいます。拾った葉っぱを型押しして、散歩バックのデコレーションを計画しています。これから自分で作った散歩バックを持って、遠い公園にも足を伸ばしていきたいと思います。

以前は帰り道で「もう歩けない」と泣きそうになってしまう子もいましたが、歌を歌いながら元気に戻ってくることができており、体力がついたのだなと逞しく見えました。



## ☆ほし☆

< ごっこ遊びを通してことばを育む >

先日、お買い物ごっこを行いました。マグネットカードやおもちゃなどを品物にして、お店屋さんの開店です。保育者をお母さんに見立てて、頼まれた品物を買に行きました。2〜3つほど買い物を頼まれました。少し緊張した表情で店に来ていた子ども達です。頼まれたものを忘れてしまった時には、「忘れちゃった」と保育者に再確認し、今度はしっかりと記憶し買い物をすることが出来ました。また、違う保育者が「仲間にいれて」と遊びに入った時には、事前に保育者が話していたことを理解して「エコバッグ持っていくんだよ」と買い物の仕方を教えてあげました。買い物は、最初は恥ずかしそうに「これ」と品物を指差しする子もいたので、「何が欲しいですか？」と具体的に聞くと「りんご」「きりん」など言葉を返してくれました。お買い物ごっこが楽しかったようで、今度は子ども達から「お店屋さんもやりたい」との声があがりました。お店屋さん役になると「いらっしゃいませ」「ありがとうございます！」と子ども達同士で会話のやりとりが弾んでいました。「また、やりたいなあ」という声が子ども達からあがったので、子ども達と一緒に何のお店屋さんをしたいか話をしました。ケーキ さつまいもチップス さかな など様々な意見がでました。子ども達と一緒に作品を作りお店屋さんごっこが出来る事を計画中です。

お買い物ごっこやお店屋さんごっこは、言葉の意味を正しくとらえたり、会話を楽しみながらコミュニケーション能力や社会のルールを学んだりする機会にもなります。子ども達の「やりたい」という気持ちを大事にして遊びを楽しんでいきたいと思っています。

